

 **波紋**

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



メタバースと教育

元日の朝日新聞に「メタバース×教育 その可能性」という特集記事が組まれていました。コロナ禍でオンライン授業が広がった後、今度はインターネット上の仮想空間である「メタバース」を教育に活用しようとする動きが活発になってきているというのです。

このメタバースを教育に活用することで、不登校の子どもたちや身体的に障がいのある子どもたちに同じ条件のもとで教育を受けられる可能性が広がっていきます。この技術が今後進歩していくと、対面での学びとメタバースなどのバーチャルの学びとの区別がなくなり、「どこで学ぶかではなく、何を学ぶか」が大切な時代が来ると述べられています。

川崎市内の学校を見渡すと、ようやくクロムブックを利用した学習が広まってきたばかりです。この「メタバース」の活用が、学校現場で受け入れられるようになるには、もうしばらく時間がかかるような気がします。いずれにしても、これからも、このような新しい技術が教育という分野に持ち込まれてくるとは思います。一番大切なことは、子どもたちが自分に自信を持って自分の人生を切り拓き、多様な人々と共により良い社会を創り上げていくことが大切だと思います。大人たちは、このことを忘れずに子どもに寄り添った技術を開発してほしいと願っています。

1月4日 仕事始め～研究紀要原稿締め切り～



1月4日は、令和5年の仕事始めの日でした。正月気分も抜けられないこの時期にもかかわらず、熱心に学習に通う子どもたちもいます。また、サポーター登録に来所した方などでサポートセンターは初日から大賑わい。何よりも、この日は研究報告書の原稿締め切り日ということもあり、休み中に書き下ろした原稿を確認し合う姿もあちらこちらで見られました。



1月11日（水）研究部会で、皆さんから書かれた文書の検討が行われました。いよいよ、中間報告のまとめに入りました。

本日の研究部会では、最初に、2月11日の「不登校シンポジウム」の中での報告会の役割分担や2月6日のリハーサルの内容確認が行われました。2月11日は、サポートセンターと同じように保護者の支援を行っているNPOのビーンズネットからも参加していただきます。また、現役のSSWや学校現場の支援教育コーディネーター、教育相談センターの指導主事、そしてサポートセンターのスタッフと多彩なメンバーでのシンポジウムも企画されています。その上に、岡田守弘先生の講演会もありますので、本当にたくさんの皆様に参加していただきたい内容になっています。本日、検討された研究報告書も、この日に配られます。「不登校」にかかわる研究を民間のNPOが、しかも20年という長期にわたる研究を行っている例は、全国の中でも例がないと思います。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

1月11日 研究部会～原稿検討～



事務局会・役員会



1月13日(金)川崎市教育会館図書室にて、13時から事務局会、15時から役員会が開催されました。

事務局会では、2月11日に
行われる「不登校シンポジウム」の実施要項案が提案され、
了承されました。

役員会では、今後の「サポ
ートセンターの運営について」提

案がありました。就業規則を若干修正することで満場一致で承認されました。
また、令和5年度の年間行事予定、監事の人選なども協議され、活発な意見交
換が行われました。



サイエンスキッズ



1月14日(土)こどもサポート宮ノ下を
会場に、サイエンスキッズの第1回目が開催
されました。第1回目の講座名は「ふしぎな
万華鏡を作ろう」でした。光を通す素材や光
を通さない素材、偏光シートを使った万華鏡
など、「光」の性質を学習しながら、ふしぎ
な、ふしぎな万華鏡づくりに子どもたちは、
とても満足した様子でした。この講座は、2
月12日(日)まで9回にわたって、開催さ
れます。



支援を必要とする保護者の会



1月21日(土)川崎
市総合自治会館で「支援
を必要とする子の保護者
の会」が開催されまし

た。当日は、18名の参加がありまし
た。1名は東京都からの参加の方では
が、同じ悩みを持っている保護者です
ので、皆さんに気持ちよく受け入れて
いただきました。後で書いていただいた感想

に「参加させてもらってよかった。」
と書かれていて、担当者も参加してい
ただいて良かったという思いを持ちま
した。

当日は、まず最初に3つのこどもサ
ポートや2月11日の「不登校シンポ
ジウム」の紹介をしました。次に、子
どものことで悩みを持ち、こどもサポ
ートに参加していた保護者の方から講
演をしていただきました。さらに、グ
ループに分かれてそれぞれの悩みを共
有し、解決の方向をさぐる話し合いを
持ちました。帰る頃には、皆さんが明
るい表情でメールを交換する姿が見
えました。



2月の行事予定

1	水	研究部会①、日本語支援東 小倉、学習支援幸・日吉教 室、寺子屋富士見っ子
2	木	学習支援川崎教室、寺子 屋上作延
3	金	研究協議会⑤14時、学 習支援幸・日吉教室
4	土	サイエンスキッズ⑦、寺 子屋さぎぬま体験学習
5	日	サイエンスキッズ⑧
6	月	会計担当者会③、学習支 援・相談担当者全体会議 ③、不登校シンポジウムリ ハーサル
7	火	学習支援川崎教室、寺子 屋さぎぬま
8	水	日本語支援東小倉、学習 支援幸・日吉教室
9	木	学習支援教室、寺子屋上 作延(最終)
10	金	事務局会13時、学習支 援幸・日吉教室
11	土	建国記念の日 不登校シンポジウム13時 30分(市教育会館)
12	日	サイエンスキッズ⑨
13	月	
14	火	中原区保護者M⑦、学習支 援川崎教室、寺子屋さぎぬ ま
15	水	日本語支援東小倉、学習支 援幸・日吉教室、寺子屋富 士見っ子
16	木	学習支援川崎教室、
17	金	学習支援幸・日吉教室
18	土	寺子屋ハッピータウン分 教室、寺子屋上作延体験 活動
19	日	
20	月	学習相談部会⑩、不登校 対策連絡会議②
21	火	学習支援川崎教室、寺子 屋さぎぬま
22	水	第2回情報交換会(南野 川)、日本語支援東小倉、 学習支援幸・日吉教室、寺 子屋富士見っ子
23	木	天皇誕生日
24	金	川崎区定例会議(旭町)、 学習支援幸・日吉教室
25	土	寺子屋ハッピータウン分 教室、寺子屋富士見っ子 体験活動
26	日	
27	月	
28	火	学習支援川崎教室、寺子 屋さぎぬま